

第 15 回定例理事会議事録

日 時：令和 4 年 2 月 24 日（木） 19：30～21：17

場 所：ハイブリット会議

《出席理事及び幹事》

【理事】長井博昭、岡崎正史、谷村秀樹*、西辻直之、安藤真一郎、立花智子、上谷公之、松田耕平、中川聡、
牧野寛、池田一郎、片倉修、斉藤淳、小笠原聖子（*はリモート参加）

【監事】木村充、矢島正隆

会長：議長を安藤理事に指名

（1）開会 議長：安藤理事

安藤理事により 19 時 30 分、第 15 回理事会の開会が宣言された。安藤理事は定足数の充足を確認の上、議案の審議に移った。

（2）会長挨拶

「こんばんは、コロナ感染がなかなか減らない中、各委員会では研修会などリモートに切り替えてくださるなど対応していただきありがとうございます。災害時メールの準備が整いつつあります。このメーリングリストは災害関係の連絡に限って使用するつもりです。今後は、会員の安否情報の確認等、災害時の運用面での訓練も企画してもらいたいと思っています。

また、休日歯科応急診療事業の件ですが、過去にも不要論が区から出されたことが何度かあります。しかし、利用者が少なくても救急という意味では必要であり、来院数が少ないのは結果論で区民への安心のためにも必要という主張を続け、今まで継続してきました。しかし現在に至るまで、何年にもわたって来院患者数は少なく、0 の日も多いのが現状です。また港区内に休日も通常診療している医院が増えています。他地区でも休日診療事業に対しては消極的で、行政の事業として必要かどうか疑問視されているのが現状です。港区では昨年度の予算作成時あたりからこの事業は削減の対象になっており、歯科委託事業全体の予算規模から考えると不利な状況です。港区の意向としては、児童相談所が保健所から出たので、休日は閉鎖したい考えのようです。休日歯科応急診療事業全てを突然無くすのではなく、今は輪番を隔週から全休日に増やすことで妥協し、保健所の診療室を、将来的には必要性が高い障害者診療、災害時診療に対応できるようにして、そちらでの予算増加を見込んだ方が得策であると考えています。

休日歯科応急診療事業における委託費は会に入り、固定の方はスタッフ 2 名体制を維持するための報酬補足分、また GW の増額分を歯科医師会で配分して支払っています。休日診療は応急処置なので衛生士は不要というのが区の考えです。

次年度の輪番の契約では、仕様書はこれまでと変わっていません。本会では、輪番においては診療所に対して報酬を出しており、当日の診療報酬もそのまま入るので、その中で人件費を含めてやり繰りしてほしいという立場でした。今回固定診療所を廃止し、休日輪番だけになる初めての募集では、契約の原則を会員に知ってお願いしてもらいたいと思います。仕様書にある 3 人体制という文言は、今後委託費を下げられそうになった際にも逆に 3 人分の人件費確保を主張できるように残しておくべきであると考えております。

今年度の 15 名の休日対応スタッフに、お口の電話相談室への協力、輪番の診療所への派遣等が依頼できるかどうか検討したいと思います。また、これまでおよそ 15 年以上前から休日診療は 1 歳半、3 歳児の健診等の義務的な健診をしている会員に割り当ててきました。70 歳以上の会員へは健診誤差の心配から健診を割り当てず、休日も割り当てしない方針でした。健診が義務化ではなくなったので 70 歳以上の、特に会費免除会員への対応

を再検討する必要があると思います。今回の理事会では休日スタッフへの対応を含めて、休日診療に対する報酬額等を検討したいと思います。」と長井会長より挨拶があった。

(3) 報告事項

業務執行理事より各業務状況の報告がなされた。事業内容及び担当理事ごとの報告内容詳細は以下の通り。

① 母子学校保健・お口の健康フェスタ・区民まつり：谷村副会長、立花理事

【母子学校保健】

- ・令和4年2月16日歯並び噛み合わせ相談事業が行われた。相談は9名であった。
- ・令和4年2月18日母親学級を開催した。参加者は10名であった。

【区民祭り】

- ・Web区民祭り配信を2月6日より開始した。

② 成人保健・口腔がん検診：西辻副会長、上谷理事

【成人保健】

- ・令和4年1月31日(月) Web会議にて第3回「お口の健診」検討会を行った。出席者は芝歯科医師会から谷村副会長、西辻副会長、安藤専務理事、担当理事。麻布赤坂歯科医師会から萬屋専務理事、岩本理事。学識から尾崎日大教授、平田東京歯科大教授。行政から二宮健康推進課課長、小島係長、小林、澤田、渡辺係員。
- ・令和4年2月17日(木) 本会会館にて「お口の健診」1月分健診票チェックを行った。出席者は古藤委員、金澤委員、上谷担当理事。
- ・『お口の健診』1月の受診者は2,731件(内訪問4件、妊婦5件)だった。前年同月に比べて179件の増だった。令和3年度の受診者総数は16,381件で昨年に比べて3,056件の増だった(一昨年に比べて937件増)。

【口腔がん検診】

- ・令和4年2月15日(火) 麻布赤坂歯科医師会事務所にて令和4年度「口腔がん検診」説明会ビデオ収録を行った。出席者は芝歯科医師会片倉委員長、麻布赤坂歯科医師会岩本理事、添野委員長、白委員。
- ・令和4年2月21日(月) 本会会館にて「口腔がん検診」第2回研修会のビデオ収録を行った。講師は横浜市立大学光藤健司教授、出席者は芝歯科医師会から長井会長、西辻副会長、片倉委員長、岡委員、中川委員、松岡委員、担当理事。麻布赤坂歯科医師会から岩本理事。
- ・令和4年2月17日(木) 本会会館にて「口腔がん検診」1月分検診表チェックを行った。出席者は片倉委員長、中川委員、松岡委員。
- ・「口腔がん検診」1月の受診者は770件、精密検査は8件だった。昨年同月に比べて29件の増だった。令和3年度の受診者合計は8,217件で一昨年より1,855件の増だった。

③ 医療福祉・地域医療連携：松田理事

- ・令和4年2月16日(水)、令和3年度第2回障害者歯科研修会をWebライブ配信にて開催。参加者は30名(芝5名)であった。

④ 災害医療・医療管理常任委員会：牧野理事

- ・令和4年1月27日(木) 18時30分より、日本医科大学よりWeb会議にて「令和3年度 区中央部保健医療圏地域災害医療連携会議」が開催された。牧野理事が出席した。会議内容は以下の通り。
✓各地区の災害医療の取り組みについて報告があった。

✓港区の取り組みは、災害医療支援病院との連携はかなり充実しているが、医師会、歯科医師会、薬剤師会の災害時の体制づくりが他の地区に比べて遅れている

✓特に進んでいるのが文京区で、救護所（小中学校）の派遣歯科医師について、学校歯科医会と連携し班分けが会員総動員で編成されている。

✓そのほか、東京都の取り組みについて説明があった

・令和4年2月3日（木）19時30分～21時、本会会館より Web 配信にて「身元確認に関する講演会」を開催した。

✓演題：ご遺体の検査とその記録

✓講師：岩原香織先生（日本歯科大学生命歯学部法医学講座 教授）

✓出席者：21名（内、役員8名 委員6名 会員7名）

・災害医療備蓄品の購入を進めている

✓発電機5台が納品済み

✓今年度中に、ポータブルユニット5台、基本セット（口腔ケア用品を含む）器具ボックス5台、身元確認時のデジタルエックス線撮影装置1台を購入予定

✓令和4年2月25日（金）臨時委員会を開催し、発電機のデモを行う予定

⑤ 学術：中川理事

・特になし

⑥ 広報：谷村副会長、池田理事

・令和3年度「芝歯」原稿を提出されていない理事・委員長がいると報告があった、母子学校保健・お口の健康フェスタ・区民まつり、医療連携・医療福祉、災害医療管理の委員会紹介原稿の催促を各委員長にお願いしたい、また、役員就任挨拶を出されていない理事は原稿執筆もお願いしたいとのことであった。

⑦ 総務・会計

【総務】岡崎副会長、斉藤理事、片倉理事

・令和4年2月2日（水）、3日（木）、事務局の家具搬入立ち会いと確認を行った。次回搬入は3月16日（水）予定。

・令和4年2月4日（金）、笠井設計より窓修理の見積もりが届いた。修理代総額420万円（税込み462万円）。工期は、発注してから窓を作るので発注後2カ月後ぐらいで、4月末から5月半ばとのこと。長井会長の指示により発注を依頼した。

・令和4年2月8日（火）、本会会館およびリモート参加にて、第8回総務・会計常任委員会を開催した。協議事項は①生活習慣予防健診について、②事務局リニューアル作業について、③災害時安否確認の緊急連絡手段の構築についてであった。

・令和4年2月18日（金）、本会会館およびリモート参加にて、第7回ホームページ検討会を開催した。本サイトの業者選択を行い、次回は機能について詳細に検討する予定。

・会館にある不必要な冊子などはPDF化して保存することになっている。業者も選定済み。

・緊急連絡用のメーリングリストは3月中には試験運用できる見通し。

【会計】斉藤理事

・令和4年2月8日（火）、川端会計事務所より1月の月報告が届いた。

・今後、金銭出納に関しては振込を基本とする方向で考えていく。個人への支払いは本人への振り込みとなる。

・令和3年度収支決算書作成の日程について。

・税務講習会中止に伴い、嘱託税理士より資料を頂いた。

- ・窓の修理 462 万（税込み）。4～5月にできる。（総務報告参照）
- ・4月中に決算書作成。3月中に精算したい。
- ・月次報告（別紙のとおり）

⑧ 保険：小笠原理事

- ・都歯より以下の報告があった。
 - ✓ 行政による令和4年2月の「個別指導」日程について
 - ✓ 歯科用貴金属材料の基準材料価格改定方式の見直しについて
 - ✓ 地区保険担当理事・本会保険関係委員合同協議会の開催日について（予告）
- ・令和4年1月28日19時30分より、第8回保険委員会&ミニ講習会（山中・吉野先生）が行われた（Web開催）。
- ・令和4年2月14日19時30分より、第9回保険委員会（Web開催）が開催された。

⑨ その他：

- ・小笠原理事より阿部真一先生の「歯のしくみとセルフケアのお作法」の紹介があった。

（4） 決議事項

- ① 保育園スタッフ研修会配信についてのお知らせについて（メーリングリストにて承認済）（P.4）
- ② みなと保健所健診、休日歯科応急診療の登録申込書について（メーリングリストにて承認済）（P.5-7）
- ③ 高松中学校の学校歯科医について→賛成過半数で承認
海外に転居された金先生に代わりギルブレス有香先生が就任。
- ④ 「お口の健診」「すこやかちゃんフッ素塗布」説明会開催方法変更のお知らせについて（メーリングリストにて承認済）（P.8）
- ⑤ 「口腔がん検診」登録説明動画公開のお知らせについて（P.9～12）→賛成過半数で承認
URLを会のメーリングリストで送信。Faxも実施。
- ⑥ 購入機材について（モニター、テレビスタンド、PC）（P13～24）→賛成過半数条件付きで承認
モニター 75インチ 210,000円
テレビスタンド キャスター付き 49,800円
パソコン 310,310円
・設置作業必要、パソコン・ビデオカメラは早急に必要だが、モニターとスタンドは会館リニューアルと合わせて考える。
- ⑦ 令和4年度第1回学術講演会の案内、申込書（P.25）→賛成過半数で承認
✓切を追加する。「4月15日（金）」
- ⑧ 令和3年度「お口の健診」（後期分）、「すこやかちゃんフッ素塗布」の健診費及び「口腔がん検診」（9～1月分）の検診費の支払いについて（P.26）→賛成過半数で承認
- ⑨ 令和4年度休日歯科応急診療事業の支払い報酬額について→賛成過半数で承認
 - ・ゴールデンウィークを通常報酬額にする。
 - ・令和4年度休日歯科応急診療事業の支払い報酬について
1診療所当たり1日100,000円、年末年始は140,000円とする。港区より委託を受けた本会から、会員個人に対しての支払いとなるので、消費税込み110,000円に対し源泉税11,231円を差し引いた98,769円を振込金額とする。年末年始は、消費税込み154,000円に対し源泉税15,723円を差し引いた138,277円を振込金額とする。終身会員には別途連絡しご辞退いただく。
 - ・休日スタッフ、電話相談と輪番への出向について松田理事が意向を確認する。

・休日診療の担当についてはこれまで通りの慣例に従う。

- ⑩ 令和4年度第1回国保集団講習会について (P.27) →賛成過半数で承認
出来れば対面で行う。
- ⑪ 保険便りについて (P.28~36) →賛成過半数で承認
導入があると良い
- ⑫ 令和4年度終身会員の決定について (P.37~39)
高木幸三君
- ⑬ 退会届並びに新入会員書類審査 (各1件)
坂本志保君退会 (P.40)
中村彩華君入会 (P.41,42)
藤岡信君入会 (P.43,44)
- ⑭ ホームページリニューアル作業について→賛成過半数で承認
令和4年2月18日(金)に行われたホームページ検討会にて、新しいHPは現状のものよりも拡張性のあるものにするという合意のもとで、谷津さんが紹介する業者を第一候補として交渉していくこととなった。これから具体的な機能を検討していくことになる。
- ⑮ 災害医療・医療管理委員会で発電機5台について、明日屋外にてテスト起動する。→賛成過半数で承認
- ⑯ その他

(5) 協議事項

- ① 令和4年度セミナーへの非会員の募集の可否、費用について
 - ・非会員の募集はしても良い
 - ・非会員は有料となる。金額は委員会で決める。
- ② その他

(6) 閉会

以上をもって議案の審議が終了したので、21時17分、議長が閉会を宣言した。

議事録署名人

長 井 博 昭

木 村 充

矢 島 正 隆